

臺灣建築師公會雜誌



臺灣建築師公會發行第十卷第四號

營口煉瓦製造所

大連管内西山會春柳屯一番地

大連工場

電話九〇九七番

大連管内周水屯會周家屯

周水工場

大連市入船町四番地

材料置場

電話三九〇五番

大連市財神街三番地

馬車配給所

電話七七五八番

◆ホロターイル

◆フェースブリツク

◆スクラツチタイル

◆機械製煉瓦

◆普通煉瓦

◆硬質煉瓦

版 圖 頭 卷

海員會館 設計共同建築事務所
 設施工長谷川組

外 觀
 支 關 廣 間
 社 交 室
 撞 球 室
 平 面 圖

文 本

□建物内の壁體內面に於ける水分凝結の

防止に就いて……………藁科淺吉…(1)

□療養所建築計畫に就いて (三) ……鈴木正雄…(10)

□鐵、セメント、モルタル及混凝土に就いて (四) ……布施忠司…(43)

□海員會館新築工事概要……………(14)

□建築と庭園 (十七)……………岡大路…(15)

報 會

□新 入 會 員……………(39)

□會 員 移 轉……………(39)

□昭和四年度定期總會(決算、豫算評議員改選、定款變更)……………(39)

□評議員會(理事選舉)……………(43)

□理事會(會長、副會長、理事會務分掌)……………(44)

□宮崎吉太郎氏逝去……………(45)

□事業計畫照會……………(45)

滿洲建築協會雜誌

第十卷・第四號 目次

編輯後記

□布施さんの論文は今回を以て漸くその第一編「鐵材」が終りましたから、引續き第二編の「セメント」へ這入つて行かれることになつてゐます。

□過日開催せられた小野田セメント會社技師溝口工學士の「現時のセメントと其の使用法」なる講演はマンフレットが若しくは雜誌記事として最近會員各位に提供申上げる様に準備を進めてゐます。

かくして本協會雜誌も次第に材料方面の眞摯な研究の發表に貢献し得ることを喜ぶものであります。

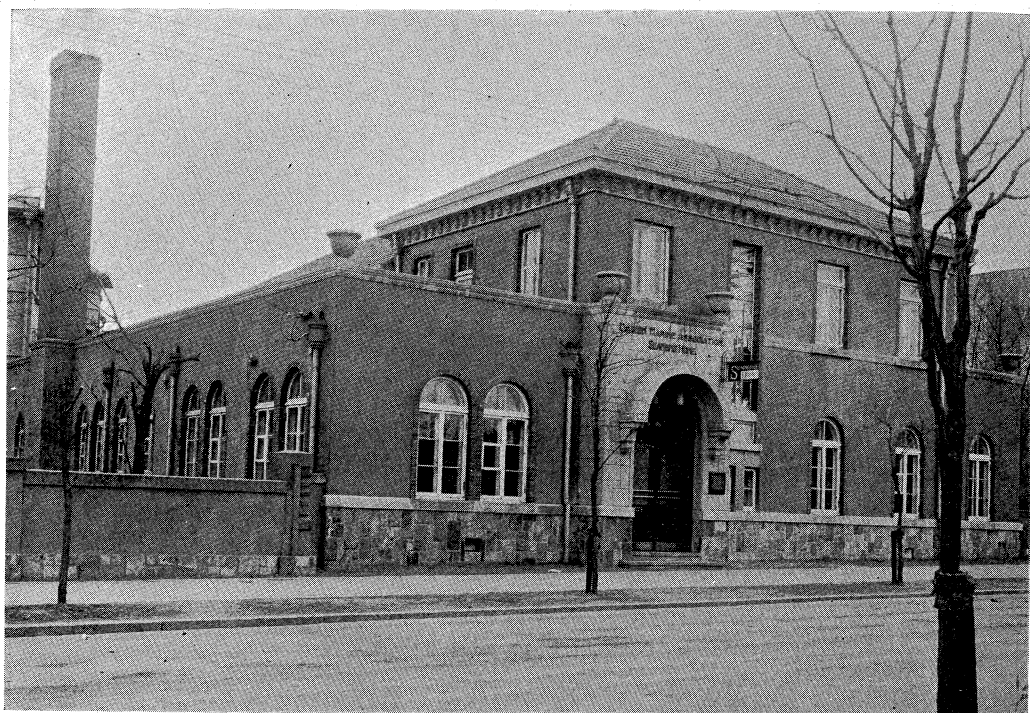
□殊に今秋の十周年記念事業の一つとして滿洲産の建築材料展覽會を開設し同時に滿洲産材料の調査に關する委員會を設置しようといふ意見が甚だ適當なものとして囑望されてゐます。此の問題は從來とても全く無頓着であつた譯ではありませんが實現の機會を得なかつたもので、かうした機會に於て假令それが急に目に見えて立派な結果を得ることが出來ぬまでも、其の端緒を開くだけでも甚だ結構なことと思ひます。之れは追つて具體的に其の計畫が發表されることと思ひます。

□序に——役員各位に對し四月末日の回答期限で事業計畫に關する照會を申し上げましたが、急ぐ必要を感じますから、可成至急御回答下さる様にお願申上ます。同じ意味で一般會員各位からも精々思ひ付きの良計畫が提供されることを切望致します。

□右記念事業の中として更に準備中のものに單行「日支對照建築用語」があります。これは去る大正十年十一月本協會主催の生活改善建築展覽會の開催中工專職業教育部主任福岡庄一郎工專支那語擔任幸勉の兩氏によつて編纂されたるものを其後兩氏の研究調査により増補改訂してスツカリ其の面目を一新して完全なものにしたい希望であります。

□時方に春。滿を引く滿洲の工事界。各位の上に祝福豊かならんことを祈る。

昭和五年四月十九日



海員會館 概觀

設計 共同建築事務所
施工 長谷川組